

表 平成22-27年度 下村梢博士ノーベル化学賞顕彰記念創薬研究教育 センター共催の講演会・シンポジウム

	講演会・シンポジウム等の名称	講演演題	講演者名	所属	開催日
平成22年度	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	鉄およびコバルト触媒を用いた炭素-水素結合の直接変換反応	吉成直彦	Nanyang Technological University, Singapore	5月26日平成22年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	大転換期を迎えた製薬企業の研究開発動向	西河芳樹	日本ペーリンガーインゲルハイム	9月27日平成22年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	New Dimension of Mass Spectrometry, From Now and Future. Theory and New Applications. -For Next Generations of Young Scientists-	坂垣 又丕	Columbia University	10月25日平成22年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	Lycopodium Alkaloids: The Evolution of Proline Sulfonamide Organocatalysis	R. G. Carter	Oregon State University	11月18日平成22年
平成23年度	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	Entries to Hydroxylated Cyclohexa(e)nes via Carbocyclization of Carbohydrates	T. K. M. SHING	The Chinese University of Hong Kong	5月24日平成23年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	カルボキシル基を標的とする生体分子の有機化学	国嶋 崇隆	金沢大学 医薬保健研究域薬学系	6月6日平成23年
	生物発光化学発光研究会第28回学術講演会	「蛍光と光る仲間たち」 「生物発光技術による細胞情報解析の新展開」	稲村 修 中島芳浩	魚津水族館 館長 産業技術総合研究所	10月8日平成23年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	シグマトロピー転位を活用した生物活性アルカロイドの合成研究	千田 憲孝	慶應義塾大学大学院理工学研究科	11月10日平成23年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	相手を見分けて反応する分子触媒:位置選択的官能基化へのアプローチ	川端 猛夫	京都大学化学研究所	12月6日平成23年
平成24年度	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	キラル医薬品のプロセス開発	満田 勝	株式会社カネカ	12月16日平成23年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	ヘム酵素に関連した精密設計錯体によるケミカルバイオロジー・医薬化学	樋口 恒彦	名古屋市立大学・大学院薬学研究科	5月14日平成24年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	アシル化をキーワードとする合成	新藤 充	九州大学 先端物質化学研究所	11月1日平成24年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	Oxidative Amide Synthesis	Man-kin Wong	The Hong Kong Polytechnic University	11月12日平成24年
平成25年度	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	銀触媒による二酸化炭素の不斉固定化反応	山田 徹	慶應義塾大学理工学部化学科	11月20日平成24年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	Design of Chiral Sulfur-Olefins as New Promising Ligands for Asymmetric Catalysis	Ming-Hua Xu	Shanghai Institute of Materia Medica	1月10日平成25年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	ビスオキサゾリリンリガンドの特性を活かした新規連続反応の開発	加藤 恵介	東邦大学 薬学部	6月3日平成25年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	Total Synthesis as a Vehicle for Penetrating Biomechanistic Puzzles: Challenges in Natural Products Chemistry	B. M. Williams	Colorado State University	6月7日平成25年
	第4回 長崎大学薬学フォーラム	医薬品のプロセス合成を思考した有機触媒反応の開発 JTIにおける医薬事業と医薬総合研究所の紹介 天然成分を利用した機能性活性成分「天然物を用いた、産業、技術、特に健康機能を持った食品、美肌機能を持った化粧品などの素材開発」は、どの様に行うことができるか 弊社の求める人材像 ジェネリック医薬品メーカーの研究所を選ぶ理由 キャリアを生かした食の安全における化学	竹本 佳司 田中 俊三 坪井 誠 神田 泰寿 立木 秀尚 望月 直樹	京都大学大学院薬学研究科 日本たばこ産業株式会社 医薬品総合研究所 一丸ファルコス株式会社 開発部 日本マイクロバイオファーマ(株) 東和薬品株式会社研究開発本部医薬分析部 アサヒグループホールディングス株式会社	11月14日平成25年 12月6日平成25年
分子認識化学を基盤とする創薬研究会	有機電気化学を活用する有機合成	西山 繁	慶應義塾大学理工学部	1月7日平成26年	
平成26年度	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	新規セコステロイド合成と受容体相互作用	橋高 敦史	帝京大学薬学部・大学院薬学研究科	5月26日平成26年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	多環性アルカロイドの全合成研究とその過程で見てきた新規規	徳山英利	東北大学大学院薬学研究科	10月23日平成26年
	第1回先導的薬剤師の未来像を考えるシンポジウム	「経験してきたこと、そしてこれから」 「先導的薬剤師教育に必要なもの? -有機化学の立場から-」 「製薬企業から見た医薬品研究開発」 「アメリカの薬剤師教育-臨床薬学研究における教育の役割-」 「薬学部の強みを生かして-研究マインドを有する医療人・医療ニースを理解した研究者の育成-」	二神幸次郎 加藤恵介 小山真治 山田三樹子 堀口道子	福岡大学薬学部 東邦大学薬学部 参天製薬株式会社 ニューメキシコ大学 東京理科大学薬学部	11月8日平成26年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	キラルリン酸触媒の開発と不斉触媒反応への展開	秋山 隆彦	学習院大学理学部化学科	11月12日平成26年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	Non proteinogenic amino acids: syntheses and applications	V. ALEZRA	仏Paris Sud大学	2月3日平成27年
第2回先導的薬剤師の未来像を考えるシンポジウム	「薬剤師と臨床薬学研究」 「薬局の書き、現在、そして未来に向かってなすべきこと」 「分子標的抗がん剤の開発研究」 「朝野氏続けること-支えてくれる人々への感謝-」	高田充隆 原 正朝 松下正行 藤田和歌子	近畿大学薬学部 総合メディカル株式会社 中外製薬株式会社 長崎大学医歯薬学総合研究科	2月14日平成27年	
平成27年度	日本薬学会九州支部特別講演会	細胞がストレスを感じる仕組みと疾患	一條 秀憲	東京大学 大学院薬学系研究科	平成27年5月22日
	第25回金属の関与する生体関連反応シンポジウム	「The Design and Development of Metal-complexes for Molecular Imaging of Melanoma」 「亜鉛の恒常性と情報因子としての意義:亜鉛シグナル」	A. Mahmood 深田 俊幸	千葉大学大学院薬学研究院 徳島文理大学薬学部	平成27年5月30日~31日
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	標的誘導型合成によるエビジェネティクス制御化合物の創成研究	鈴木 孝禎	京都府立医科大学	6月2日平成27年
	第13回次世代を担う若手のためのフジカル・ファーマフォーラム (PPF2015)	「HPLC/蛍光・化学発光検出に基づく生体関連物質の計測と医療分析化学への展開」	山口政俊	福岡大学薬学部	平成27年8月20日~21日
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	Total Synthesis of Kaitocephalin, Monensin B and Laidlomycin	Sung Ho Kang	Korea Advanced Institute of Science and Technology	8月28日平成27年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	有機分子触媒化学分野における新たな挑戦	丸岡 啓二	京都大学大学院理学研究科	10月6日平成27年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	化学いろいろ -新光延試薬、デラセミ化法そしてアブラムシ色素	角田鉄人	徳島文理大学薬学部	10月15日平成27年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	生物活性天然分子のケミカルバイオロジー	小林 淳一	北海道大学大学院薬学研究院	11月20日平成27年
	分子認識化学を基盤とする創薬研究会	New Cycloaddition/Cyclization Strategies for the Synthesis of the Bioactive Heterocycles	T. Punniyamurthy	Indian Institute of Technology Guwahati	12月11日平成27年
	日本薬学会九州支部主催 特別講演会	革新的バイオ医薬品創製に向けたファージライブラリによる機能性抗体・ペプチドのデザイン	伊東 祐二	鹿児島大学大学院理工学研究科	12月14日平成27年
	第28回バイオメディカル分析科学シンポジウム バイオメディカル分析科学への期待と提言	「アフィニティーを利用した分子認識基材の開発と応用」	萩中 淳	武庫川女子大学薬学部	平成27年8月21日~22日
	第13回 細胞制御セミナー	細胞の大きさを規定する分子基盤	山本 一男	長崎大学医学部	平成27年10月23日
	第14回 細胞制御セミナー	細胞内・外因子による神経幹細胞制御	中島 欽一	九州大学大学院医学研究院	平成27年10月30日
	第15回 細胞制御セミナー	炎症性疾患の背後に潜む脂質メタボリズム	有田 誠	理化学研究所	平成27年11月13日